

D/P NO. 10

SPRING

新生活応援号！

CONTENTS

- * 大学周辺の美味しいお店をチェック☆
 - * かんたんお料理レシピ♪
- * 第5回西風新都駅伝大会レポート
 - * 絵美の韓国ガイド
 - * 第1回OB・OG訪問
- * ♪A CAPPELLA を聴こう♪
 - * D/Pができるまで
 - * CNNとは??
- * Staff 's voice

☆大学周辺の美味しいお店紹介☆

ISLAND CAFE CHEESE 121

旧道沿いにある赤と白で統一されたオシャレなカフェ、121。市大の近くにある上、いろいろな情報誌に掲載されている、今注目のお店。このレポートを参考に、美味しいチーズ料理を食べに行こう！



今回おじゃましたランチでは、ピザ、パスタ、石焼ドリアが用意されていて、オススメはドリアだそう。「ドリアを石焼にしているの」美味しいでしょ。がつつりれるから学生にはいいかもと店長の増本さん。飯のクホク感とチーズもいえないまるやかにかく美味しい！！

続いてピザセットもいただく。こちらもちっぷりのとろけるチーズで、チーズ好きにはたまらない！生地の種類が選べるのも嬉しい。ピザセットについているサラダもしゃきしゃきとした野菜が熱々のピザと相性◎。更に食後には、お待ちかねのデザート登場。ふんわり、しっとりとしたシフォンケーキはもちろん手作り。気まぐれに日替わりだから、まめにチェック☆



「店のコンセプトは”リゾート”。お客さんには気軽に来てほしい。」と増本さんは話す。店内には楽しそうな客の写真が飾られており、客とのつながりを大切にしているのが伝わってくる。「アイランドなだけあって、魚介は新鮮な素材を使っています。夜はア



ラカルトが豊富にあるので、いろいろ食べてみて！」と自信たっぷり。一度来てもらえば魅力は伝わるのだそう。これは行ってみるしかない！！

実はもとは宅配ピザ屋だった 121。熱々のできたてを食べてほしくてカフェにリニューアルしたが、現在も宅配ピザは健在。市大から注文が入ることもあるとか。大学でも 121 のピザを食べれるなんて、幸せを感じる♪

menu

Lunch

パスタランチ	¥900・
ピザランチ	¥800・
石焼ドリアランチ	¥900・
スペシャルランチ	¥1365-

Dinner

サラダ	¥580～
パスタ	¥780～
アラカルト	¥730～
生ビール	¥600・

Café

ケーキセット	¥700・
エスプレッソ	¥250・

カクテル ¥550～
オリジナル、ノンアルコールなど、
多数種類あり！珍しい焼酎もたくさん！

Shop Data

〒731-3161 広島市安佐南区沼田町 7734-1

TEL : 082-849-6668

営業時間/ランチ AM11:30～翌 2:00

定休日/不定休

駐車場/10 台(PM8:00～ 20～30 台)

CHEESE 121のオーナーに聞いた かんたんお料理レシピ♪

一人暮らしの人必見！簡単&本格派なレシピを、CHEESE 121のオーナー、北田さんに特別に教えていただきました☆

鍋一つで作るカルボナーラ

- ① パスタを湯で固めにゆで、ざるにあげておく。
- ② スライスしたにんにくをオリーブオイルで炒め、バター、コンソメを加える。牛乳も少しずつ加える。
- ③ ②に①を入れ、よくからめる。卵を割り入れ火を消し、余熱でまぜる。

⇒できあがり！

フライパンで鶏肉グリル

- ① フライパンを熱し、オリーブオイルをひく。
- ② カットされていない鶏肉に、塩こしょうを多めにかけ、そのまま強火で焼く。
- ③ 皮が焼けたら弱火にし、裏返して更に7分程焼く。

⇒できあがり！

どちらも簡単なのに美味しい！！是非チャレンジしてみよう！

第5回西風新都駅伝大会レポート

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます！新生活の始まりとあつて、新しいことにチャレンジしたい人もいるのではないのでしょうか？このページでは3月に行われた駅伝大会の様子を通して、市立大のクラブ・サークルの様子を紹介します。どのサークルに入るか悩んでいるアナタ、まずはこれを読んで、クラブ・サークルの活動の一場面を見て期待を膨らましてくださいね☆ *表記されている学年は全て大会当時のものです。



2005年3月5日、今回で5回目となる西風新都駅伝大会が行われました。年々規模が拡大し今回の参加者は50チーム。トライアスロン部が毎年主催クラブを務めます。今回の実行委員長・當間幸和さん

開会式で挨拶する當間さん。

(情2年)は「参加者、スタッフ、そして協力してくれた人々の心に残る楽しい大会にしたい」と意気込みを語ってくれました。また、開会式では市立大の藤本黎時学長が「これからも参加者を増やして発展してほしい」と挨拶しました。

競技直前、スタート・中継・ゴール地点を兼ねた市大トラックでは参加者のウォームアップする姿が見られました。前田未央さん(国2年)は「楽しそうだし、より大学の行事に参加したいと思い出場した。走り切るようがんばりたい」と話しました。

西風新都駅伝大会とは？

3月の第1土曜に市大とその周辺で行われる駅伝。1チーム5人で、全長約12km(ほとんど坂道)を走ります。トライアスロン部が主催し、今回は水泳部、バドミントン部などが準備や運営を手伝いました。

いよいよ競技開始3分前、1区走者はスタート地点へ…にわかに緊張が走ります。そしておなじみの合図で競技スタート！あっという間にトラックから去っていった走者たち。彼らを見送ってすぐ私たち取材班は最短距離を通過して2区の中継地点・大学正門へと向か



ったが、なんと上位のチームは通り過ぎてしまっていました…。1区と2区は大学周辺を大きく迂回する約4.4 kmのコースですが、1位のチームはたった17分で次の中継地点までつないだそう。もちろん自らのペースで楽しく走ろうという参加者も多く、カメラを向けるとピースするなど、競争本位ではないなごやかな雰囲気が漂っていました。



1位のチーム、ゴール！

そして私たちがトラックへ戻ると早くも、1位の5区の走者がトラックへ帰ってきました！高々と右手を上げて笑顔でゴール。タイムはなんと41分03秒でした。やがて2位、3位のチームも順次ゴール。走り終えた森政之さん

(情院2年)、末原憲一郎さん

（情教員）は「講座での恒例行事。楽しかったが練習不足だったかな」と感想を語ってくれました。また、幅広い年代の教員で組まれたチーム「オールジェネレーション」の一人、水本和実さん（国教員）は「走ることは自分との闘い。来年も出たい」と早くも意気込んでいました。最後の走者

がゴールし、スタート後 1 時間 14 分 47 秒で競技終了となりました。参加者には豚汁が振る舞われ、走りきった達成感の表れか、仲間との談笑とともに豚汁を味わう参加者たちにはさわやかな笑顔が浮かびました。



表彰を受けるチェケナボーイたちの代表。

表彰式では総合部門、女性部門の 1 位～5 位のチームとブービー賞がそれぞれのチームに送られました。見事 1 位を獲得した「チェケナボーイたち」チームの花田光さん（修道大 2 年）は「1 位を獲れて嬉しい。地元の友達と楽しく走れた。来年も同じメンバーで出たい」と勝利を喜んでいました。

閉会式では當間さんが「天気が心配だったが持ち越して良かった。参加者には楽しんでもらえたが、まだまだ大会を良くしていきたい」と早くも次回へのやる気を見せました。中学生からおじいさん、おばあさんの世代まで楽しめる本大会。始終明るい雰囲気、いろいろな年代の人が楽しめる行事がこんなに身近にあったのだと新たな発見ができ、参加者や開催・協力クラブの方々とともに、取材班の私たちにとっても実り多い 1 日となりました。これからも本大会が発展していくことマチガイナシ☆次回は、あなたも参加してみませんか？

第1回 08・06 訪問 ～楽しんだ者勝ち！！～

「私も市大だったのよ」、そう言われたのがきっかけで、OB・OGコーナー連載開始。普段は卒業生に会うことがなかなか出来ないのも、どんな話が聞けるか楽しみである。第1回は、そんなきっかけとなる声をかけてくださった高橋美幸先輩を伺ってきた。



国際学部国際学科4期生

高橋 美幸 さん

AEON緑井スカイステージ校

カウンセラー

高橋先輩の代でちょうど4学年が揃うかたちとなった市大。当時はまさにゼロからのスタート、挑戦するのがあたり前の学校であったという。高橋先輩自身も空手部に所属し、大学から始めたにもかかわらず初段を修めた。

～大学生活～ 朝学校に早めに行って図書館で予習して、授業うけて、空手をして、バイトをして…とても充実していた。学生時代は周りの目を気にせずに自分のしたいことを追求できる唯一の時。そして、1つだけでいいから自分がやりたいことを見つけ出す時。私の場合それは卒論だったから、とことんやり遂げた。でも、なんといっても大学生活は楽しんだもの勝ち。

～就職～ 家庭の都合で、就職活動を始めたのは4年の5月。大手損害保険会社に入社。その後、好きな英語に関わる仕事をしたい、とAEONへ転職。今は生徒さんの成長に気づいた時がうれしい。これからの目標は、もっと勉強していろいろな“出会い”をして、相手のステキさに気づくこと。

～これから語学を学ぶ人へ～ やっぱり会話をして欲しい。言語はツールだから、それを実感してもらいたい。何かの種をまくには努力が必要だから、そのために安心して勉強できる環境作りをして、コンスタントに、継続していくことが大切。

絵美の韓国ガイド

春休みが始まって1週間が過ぎようとしていたとき、私は新しいことを始めようと韓国行きを決めた。とてもおもしろい旅行だったが、5日間のことをすべて書くのは自分の日記だけにして、ここでは、同年代の現地の子に連れて行ってもらったお気に入り・オススメのスポット（そこいらの観光ガイドとは少しばかり違う！）を書きたいと思う。みなさんも今年の夏休みにでも行ってみては？

食・遊

☆「トックカフェ チルシル」

お餅屋さん。2～3Fは韓菓子の博物館になっており、6Fではトック（韓国のお餅）作りが体験できる。日本人授業コースも用意されていて、1人あたり70000ウォン（7000円）。予約が必要で、個人旅行客なら入金は当日でも可能。毎週月曜日から土曜日までの午後2時から開始。ちなみに、私のお気に入りのかぼちゃ味のお餅。

<http://www.kfr.or.kr>

アクセス：地下鉄1、3、5号線 鐘路3街駅7番出口（5号線）
徒歩3分

☆「RED MANGO」

ヨーグルトのお店。ヨーグルトの量は、SMALL、MEDIUM、

LARGE の 3 種類の中から選べて、それプラス 1 0 0 0 ウォン (1 0 0 円) で 5 種類のトッピングが選べる。その他いろんな組み合わせがある。ヨーグルトってこんなにおいしかったっけ?! と思ってしまうほど美味しい! 内装も白を基調に (ヨーグルトだけに?!) シンプルで清潔感溢れるカンジが GOOD!!

<http://www.redmango.co.kr>

↑アクセスはここで調べてください。

☆ボードゲームルーム

残念ながら、大邸のダウンタウンにあるということしか覚えていない (一. 一;) が、もしみなさんが韓国に行って「ボードゲームルーム」らしき場所を発見したら是非入ってみて欲しい! 日本でいう漫画喫茶みたいなところ。ワンドリンク制で、何種類ものボードゲームがあり、時間内ならどれで遊んでも良い。日本にはないボードゲームがたくさんあり、結構楽しい。お店のお兄さんも、一生懸命英語でゲームのルールを説明してくれ、誰でも楽しめそうな雰囲気 (お兄さんたちも遊んでた)。最近、ゲームなんかも携帯で遊べたりするが、実際そのゲームの道具を見て触って遊ぶほうが、思い出にも残るし、すごく楽しいはず!

チムチルバン

チムチルバンとは、サウナのことである。これもまた、大邸の友達の家から車で 3 0 分くらいのところ、ということしかわからないが、かなり楽しかった。サウナといっても、日本とはかなり異なる。まず部屋着のようなものを渡され、それを着て階段をあがる。すると、いくつもの小さな部屋からなる大きな場所に着く。そこには、心地よく暖かい部屋、日本でいうサウナのような熱さ

の部屋、部屋中氷だらけでかなり寒い部屋、PC ROOM、食堂、子どものプレイルームのような場所、などバラエティ溢れる部屋の種類。心地よく暖かい部屋では、トランプをして遊んだのだが、聞く話によると、そこに泊まることもできるそうだ。広島にも欲しい施設だった。

イメージ写真

韓国に行ったら是非行って欲しいのが、イメージ写真屋。たくさんあるので、街を歩いていればどこでも見つけることができると思う。すごいのは、撮った写真を修整してくれるところ。その修正具合が完璧で、さすが整形大国韓国、と言いたくなるような出来上がり！！みなさんも、韓国に行った際は記念に1枚撮ってみては？！

宿泊

☆ 「FreeM」

1泊1部屋70000ウォン（7000円）オンドル（床暖房）完備の、伝統感漂う部屋。シャワールーム、トイレ、テレビ、タオル、水、野菜ジュースがついているが、シャンプーなどのアメニティは付いてないので、それらを持っていくことが必要。

どこか、女3人で来てはいけないような雰囲気漂う布団に、日本人の私たちは興奮！（笑）韓国の友達は、「It's traditional style」といって別になにも気にならない様子だった。そもそも、モータルに泊まることに違和感を覚えていた私たちを察したのか、友達は「most of Korean stay in a motel」と教えてくれた。郷に入っては

郷に従え。韓国の宿泊事情に多大な関心を抱きながら眠りについた。寝心地はまあまあ。だけどオンドルが暖かくて GOOD！

お土産

あとながき ○●○●○●○●○●○○●○●○●○●○●○●○

○

みなさんも、何かを探して旅行なんてどうですか？

Written by 絵美

♪A CAPPELLAを聴こう♪

楽器を使わず声だけで音楽を奏でるアカペラ。数年前、あるTV番組のコーナーなどをきっかけに、小さなブームが始まり、最近ではTVやCMなど、様々なところで耳にすることも増えたと思います。私もその数年前から、アカペラに魅了されてしまった人の一人です。

さて、ここ広島でも多くの若者達がグループを組んで、活動している事をご存知でしょうか？今日はその中から2つのバンドを紹介させてもらおうと思います。

☆regalo☆

私も所属しています、2003年に広島市立大学で結成された、混声5人組のアカペラバンドです。「regalo」とは、イタリア語で、「贈り物」という意味。聴く人に自分達の歌が、贈り物となって届けばいいなという気持ちで付けました。ポップなナンバーからバラードまで、少しオシャレで、親しみやすい曲を中心に練習しています。週に1回程度、大学のどこかで歌っているので、見かけたら耳を傾けてみてください。

regaloのHP*<http://www.geocities.co.jp/CollegeLife-Labo/4881/>

☆E-strawberry's☆

広島大学教育学部の15生で結成されたグループ、通称Eスト。色々なイベントに参加し、積極的な活動をしている勢いのあるバンドです。昨年の市大祭にも出演していただきました☆みんななかなか個性的なメンバー揃いですが、特におとうさんのリードボーカルはとても甘い声で、私のイチオシです！ぜひみなさんにも聴いていただきたいです♪一聴の価値アリ！！

EストのHP*<http://home.hiroshima-u.ac.jp/ub031180/johokiso/>

他にも多くのバンドが色々なところで活動しています。興味を持った方はまずはココ↓広島アカペラサークルHPに行ってみましょう。

<http://www.geocities.co.jp/Broadway/6925/hircircle/>

ここは、イベントの情報、初心者のためのアカペラ講座、メンバー募集の掲示板などがあり、広島のアカペラがいろいろと分かるページになっています。これを機に、みなさんもアカペラに触れてみてはいかがでしょうか？

みほ

CNNとは？？

Campus News Network（以下 CNN とする。）は 2003 年に創立され、今年で 2 年目を迎えた情報メディアを総合的に研究する学生サークルです。

現在、広島県内 5 大学のマスコミ系サークルが集り活動しています。会員は現在約 20 名です。普段は中国新聞社にて各大学で製作した発行物の発表やレイアウト勉強会、中国新聞社協力のもと現役新聞記者の経験談を聞いたり、各種イベントへの参加準備をしています。さらに、今後は映像の編集や各種イベントへの参加など、紙面をこえた活動も行っていきたいと思っています。

私たちは広い範囲へ情報発信や読者のニーズに応え、読者参加型の紙面づくりをするためにホームページを開設しています。ぜひご覧ください。さらに、マスコミ関係に興味を持った友達がたくさん欲しい人、何かを創り上げることに興味があるそのあなた。きっとあなたの心は満たされるはず、一緒に活動してみませんか？はじめはみんな経験はありません。企画を立て、記事を書き、紙面を編集する。どこにでもあるサークルとは一味違う楽しみがココにはあります。広島県内の大学生であれば、一人でも団体でも参加できます。詳細はホームページをご覧ください。

<http://www.geocities.jp/hirosimacnn123/>

D/Pができるまで

企画

あんな本を作りたい！こんな記事が面白そう！

本や雑誌作りの基本は、このような「個人の思い」から出発する。これが企画というもんだ。この「個人の思い」を具体的な形にするために、みんなで企画会議を開くよ。

協賛

でも、雑誌を作るのってタダじゃできないよね。そこで、協賛を取るんだ。この協賛活が結構大変なんだよね。

取材

企画が決定し協賛を取ったら、今度は取材活動をするよ。街のショップに行ったり、人インタビューしたり、イベントに参加したり……。取材を通して、様々なことを体験でき、色々なことを感じるができるよ。

編集

取材が終わったら、それを基に記事の原稿を書くよ。取材が楽しいって言う人も多いけど、ぼく個人としては、この文章を書くっていう作業が一番好きかな。

編集はレイアウトやデザインのセンスが問われる。編集には好きな本や雑誌を自分で作る楽しさがあるんだ。でもその代わりに、色や文章や写真を誌面に生かすため、それなりの技術が必要となるよ。

さて、めでたくみんなの原稿がそろったら、それらを校正しなくちゃいけない。一冊の本や雑誌の文章は、何人もの人が関わって原稿を書くので、数字の表記や用語などがまちまち。誤字や脱字があることも少なくない。印刷する前の最後の確認をするんだ。

入稿

全ての作業が終わったら、印刷してもらうため、印刷会社に原稿を持って行くよ。これを入稿するというんだ。あとは、雑誌が仕上がるのを待つだけだ！

完成

遂に完成！雑誌を手にした時は、本当に嬉しいよ。この時の気持ちは、自分のがんばりに比例するかな。

こうして「個人の思い」は、たくさんの過程を経て一冊の雑誌になるんだ。

D/P 10号 SPRINGは

いかがでしたか？

新生活、新たな挑戦を意識した内容でしたが、

楽しんで頂けたでしょうか？

次号は7月発行予定！

とっておきの夏を作るための情報をお伝えします☆

お楽しみに！

ホームページもチェック！

→ → http://www.geocities.jp/hcu_masuken/

マス研メンバー

吉見・高橋・吉川・光友・山根・佐々木・市川・大林・中丸・谷水・田端・増田

部員募集

マス研では一緒にD/Pを作ってくれる仲間を募集しています。何か作ってみたい！という気持ちがある方、マス研でその気持ちを活かしてみませんか？

連絡先は

sax4n_alla_dolce@n.vodafone.ne.jp 部長 吉見 まで。

ご連絡をお待ちしております。